

しあわせはこぶ クローバー通信

TEL: 023-685-8741

山形市 よしはら歯科医院

検索

放置しないで！！虫歯の進行今どの段階??



虫歯は専門用語で『カリエス』といいます。1～4の番号は進行度を表しています。

『C0』は初期の虫歯 『C0 (シーオー)』は caries observation の略称でまだ発生していない間もない初期の虫歯を意味します。歯の表面に穴はあいておらず、表面が白く濁った状態になったりザラザラした感じになります。この段階であれば歯を削らずに治せますが進行する可能性が高いので注意が必要です。

『C1』(シーワン) はI材質の虫歯 『C1』は虫歯菌がI材質にとどまっている段階です。歯の表面に小さな穴があきます。痛みなどの自覚症状がほとんどないので、気がつかないこともあります。1回でできる処置で削る量も少なくこの段階で治療を受ける事が望ましいです。

『C2』(シーツー) I材質の奥の象牙質まで進んだ虫歯 甘いもの冷たいものがしみるようになってきます。見た目にも目立ち始めます。歯の表面に大きな穴があき鏡で見てもはっきり分かる状態に変化していきます。ここまで進行すると治療も少々大変です。麻酔が必要になります。

『C3』(シースリー) 神経まで到達した虫歯 この状態になると激痛が生じる事が多いです。神経まで到達した虫歯の場合麻酔をして神経を取る「抜髄」を行います。歯を残す事は可能です。長期通院になります。

『C4』(シーフォー) 歯冠が崩壊した虫歯 「C4」では歯髄が完全に蝕まれてしまっているので痛みなどの症状は消失しています。この状態になると治療をして元の状態に戻すのは難しく多くのケースで抜歯が適応されます。

痛みが出る前に治療するのが理想的 虫歯は痛みが生じるまで進行すると治療期間が長引き治療コストも大きくかかる傾向があります。一方痛みが出ない段階の虫歯で発見できれば比較的容易に治療でき金銭的負担も軽くすみます。痛みが生じる虫歯は進行速度が速く放置して自然治癒することはほぼありません。

紫陽花を見に行こう！！

<出塩文殊堂／あじさい参道>

山形市村木沢地区にある「出塩文殊堂」（別当：良向寺）は、通称「あじさい寺」とも呼ばれ、例年6月下旬～7月中旬に約40種類、2,500株の紫陽花が咲き誇ります。

住所：山形県山形市村木沢 6048



<東山公園 あじさいの杜>

東山公園のあじさいの杜には35種、約45,000株のあじさいが植えられています。7月中旬になると青、赤紫、白と色とりどりに咲き、撮影スポットとしても人気の公園です。

住所：山形県新庄市金沢 東山公園



噛む噛むクッキング

～するめいかのセビーチェ～

材料（1～2人分）

- ・するめいか（小） 1杯
- ・赤たまねぎ 1/2玉
- ・青唐辛子 1本
- ・グレープフルーツ 1/2玉

A ・塩 3つまみ

- ・胡椒 少々
- ・レモン汁 大さじ1
- ・ニンニクチューブ 約3cm
- ・オリーブオイル 大さじ1

<作り方>

1. 赤たまねぎは角切り、青唐辛子は小口切り、グレープフルーツは皮を剥き適当に角切り。
2. するめいかは下処理して輪切りに。
3. 鍋に湯を沸かし2を入れたらすぐに火を止めて3分間放置する。その後、ざるにあげ冷ましペーパーで水気を拭きとる。
4. ボウルにAと全材料を入れ、和える。
ラップして冷蔵庫で2時間寝かせる。
(味がしみて美味しい)

